

4 がっひかりごう

令和 6 年 4 月 1 日 輝 保 育 園

ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度も保育園で過ごす一日一日を大切に、元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

初めての保育園生活がスタートしたご家庭も新しいクラスへ進級するご家庭も、色々ご心配もあると思ひます。いつでも保育士にお声掛け下さい。今年度も、子ども達、保護者、保育者が共に育ち合いながら園生活を過ごしていきます。

(((お 願 い)))

副食費、絵本、延長保育料、体操服など、保育園を通じて購入、支払いをされることがあるかと思ひます。

その際は、別々の支払いを一つの袋にまとめて入れないでください。

夫々の袋に、お釣りの無いように入れて保育士に渡してください。

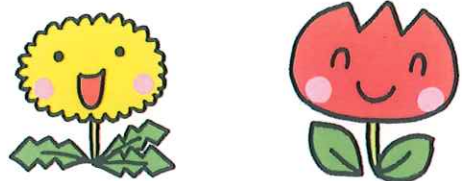
★ も う ー つ ★

靴のサイズ、カラー帽のゴムのサイズは合ってますか？

暖かくなり、戸外での活動が活発になります。

速く走る、駆け上がる、よじ登る等、子ども達は、意欲的に習得していきます。

すぐにサイズアウトするので大きめの履かせたくなりますが、是非、怪我防止のためにも足に合った靴を履かせて下さい。



= 4 月 の 行 事 予 定 =

5 日 (金) 避難訓練

17 日 (水) 内科検診

23 日 (火) 歯科検診

26 日 (金) 誕生会・身体測定



== ナース・レポート ==

過日は、予防接種表記録の記入ありがとうございました。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止できることがあります。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人ひとり違いますから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよくわかっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのがいちばん良いと思ひます。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。

接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

《 《 《 お 願 い 《 《 《

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

食育はなぜ必要？

食は、子どもたちが健やかに成長していくために欠かすことのできないものです。

現在、食べ物の種類も豊富になり、いつでも食べたいものが食べられる世の中になりましたが、その反面、「食べものを大切に作る心」や「食べられることのありがたさ」などの思いが薄れていることが指摘されています。

また、近年、社会の変化に伴って生活も多様化し、孤食や欠食、外食の機会の増加、肉類や脂質を多くとる食の洋風化などが、偏った栄養摂取や不規則な食事などを助長しています。

このようなことが原因で、太りすぎや血液中の脂肪の高い子ども、血圧の高い子どもなど生活習慣病の予備軍が低年齢層にまで広がっていることも問題とされています。

子どもに身に付いた食習慣は、大人になって改めることが非常に難しいと言われており、心も体も成長期にある時期に、食について学習をすることが必要になっています。

しかし、子どもたちの食の基本は、やはり家庭です。

家族そろって食卓を囲み、一緒に食べることは、家庭の味や料理法などを伝えたり、食卓でのコミュニケーションを図ったりするなど、子どもの食育を推進していくうえでとても大切な時間と場であると考えます。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ
ど
も
の
よ
う
す

たんぽぽぐみ
0 才児



ご入園おめでとうございます。いよいよ新生活のスタートです。初めて保護者の元を離れ、慣れない場所、環境に不安や戸惑い、寂しくて悲しくて涙がたくさん流れるでしょう。そんな時に傍にいて安心できる存在になれるように、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。これから先、寂しい、悲しい、嬉しい、楽しいと様々な場面に出会ったとき、その思いに寄り添い、真っ先に気持ちを理解してあげられる存在になれるように保育していきます。この大切な時期、ご家庭で過ごすときは、是非親子の時間を大切にしてください。保育園と家庭と連携しながら、子どもさんの成長を見守っていきましょう。1年間よろしくお願ひ致します。

たんぽぽぐみ
1 才児



今年度は、在園児 9 名、新入園児 6 名の 15 名でのスタートです。もうすぐ 2 才を迎える子から、1 才になったばかりの子まで幅広くいます。1 才児は自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張、思いをしっかりと受け止めることを大切に関わっていきます。身の回りのことを自分でしようとすることも増えてきます。自分でしたいという思いを大切に、さりげなく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるよう関わっていきます。保育者や友だちと一緒に生活したり、遊んだりする中でたくさんの楽しい経験をしていきたいと考えています。気になること、困ったことなどあれば、いつでも声を掛けてください。1年間よろしくお願ひいたします。

すみれぐみ
2 才児



新しいお友達が加わり、18 人でのスタートです。4 月は進級児にとっても、新入園児にとっても新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。そんな子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、少しでも早く園生活に慣れ、楽しく毎日が過ごせるよう関わりを深めていきます。2 才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。1年間、よろしくお願ひ致します。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



ご進級おめでとうございます。進級とともに乳児クラスから幼児クラスに変わり、いよいよお兄ちゃんお姉ちゃんの仲間入りです。これまでの大人との 1 対 1 の関係や 5、6 名程度のグループでの関わりを中心としていた生活から、より大人数での生活を新たに経験していくこの時期は一つの節目です。身のまわりの事を自分でやり遂げる力や、約束を守って行動する力が求められ、友達との関わりの中で嬉しい事も悲しい事もさまざまな経験を重ねる事が発達において重要な意味をもちます。1 年を通し、クラスみんなで遊んだり歌ったり「一緒だと楽しいね！」の感情がたくさん感じられるようにしていくことが目標です。まずは席を覚えることから始め「自分の居場所がある」という安心感をもって過ごせるようにしていきます。1年間どうぞ宜しくお願ひいたします。

ばらぐみ
4 才児



ご進級おめでとうございます。4 才児は、友達と関わることに楽しさを覚える時期です。また、様々な遊びや生活のルールを覚え、守ろうとします。時には意見が食い違い友達とぶつかり合うこともあります。その経験を通して、相手の気持ちに気づいたり、自分達で解決しようとしていく力が育まれる時期でもあります。葛藤の中で子ども達は様々な感情を経験します。日々の中で感じたことを大人に受け止めてもらうことが、子ども達の成長の糧になります。共に成長を見守り育てていきましょう。同時に、出来ることも増えてきます。遊びの幅が広がりとんなことにも興味津々な子ども達と、色んなことを共有し、子ども達一人ひとりの思いを大切にしながら、楽しさや喜びも分かち合っていくよう過ごしていきます。1年間、よろしくお願ひいたします。

ひまわりぐみ
5 才児



ご進級おめでとうございます。年長組は就学に向けて生活リズムを整え、自分のことは自分で取り組んでいきますので、なるべく 9 時までの登園にご協力下さい。また、この一年間はいろんなことに興味をもち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人との関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。それに加え、友だちと協力して取り組む活動で友だちと一緒にやり遂げる楽しさや、楽しい遊びを提供したり自分達で遊びを考えたりしながら遊ぶ楽しさを感じてほしいと願っています。初めは一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もありますので、まずはそれぞれの思いを丁寧に受けとめながら、自分達で新しい生活の場を整えて活動に取り組むことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。1年間よろしくお願ひいたします。